慣用句(上級)プリント24

月　日　名前 _____

問1　（　）味噌で恐縮ですが、私の企画は好評でした。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 自分　2. 身内　3. 手前　4. 自家

問2　「顰蹙を買う」の意味はどれですか？

1. 周囲の期待を裏切って失望させる　2. 身勝手な振る舞いで周囲を混乱させる　3. 自分の失敗によって周囲に迷惑をかける　4. 言動によって周囲から嫌悪や軽蔑の念を抱かれる

問3　彼女は（　）が軽く、誘えばすぐに遊びに来る。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 手　2. 尻　3. 膝　4. 肩

問4　「胸を焦がす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 遠く離れた恋人に胸を焦がす日々だ。　2. たき火の熱で胸を焦がしてしまった。　3. 日焼けで胸を焦がして痛む。　4. 激辛料理を食べて胸を焦がした。

問5　「胸襟を開く」の意味はどれですか？

1. 服の襟を正して、礼儀正しく接する　2. 胸の内に秘めた怒りを爆発させる　3. 心を開いて、隠し立てせずに打ち明ける　4. 相手を信頼して、自分の財産をすべて預ける

問6　彼女は（　）端が利くので、会議の準備も完璧だ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 口　2. 目　3. 耳　4. 鼻

問7　才能ある若者の（　）を摘むような発言は慎むべきだ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 花　2. 根　3. 葉　4. 芽

問8　会議で私の提案が（　）玉に挙げられた。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 槍　2. 盾　3. 剣　4. 弓

問9　「音に聞こえる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 壁の向こうから音が聞こえるので静かにする。　2. 音に聞こえるほど大きな声で叫んだ。　3. 彼はその分野では音に聞こえる専門家だ。　4. 遠くから祭りの音が聞こえてくる。

問10　「水魚の交わり」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 長年の親友である彼らとは、水魚の交わりを結んでいる。　2. 二人の仲は悪く、まさに水魚の交わりのような関係だ。　3. 水槽の中で魚を飼い、水魚の交わりを観察している。　4. 水魚の交わりを求めて、私は釣りに出かけることにした。

問11　「影を落とす」の意味はどれですか？

1. 自分の存在を隠して目立たなくすること　2. 過去の栄光を思い出して懐かしむこと　3. 他人の成功を妬んで邪魔をすること　4. ある事柄が後まで悪い影響を及ぼすこと

問12　彼は最近、新しい趣味に（　）を上げている。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 腰　2. 熱　3. 腕　4. 声

問13　怪談を聞いて（　）の毛がよだつ思いがした。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 身　2. 手　3. 頭　4. 足

問14　「眉を開く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 鏡を見ながら、眉を開くように化粧をした。　2. 手術が成功したと聞いて、家族はようやく眉を開いた。　3. 眉を開いて、ハサミで形を整えた。　4. 悲しい知らせを聞いて、母は眉を開いて泣いた。

問15　「二の舞を演じる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 二の舞を演じるほど、彼はダンスの才能があった。　2. 昨日の劇の二の舞を演じるために練習を重ねた。　3. 彼は舞台で素晴らしい二の舞を演じて喝采を浴びた。　4. 同じミスで二の舞を演じることのないよう注意する。

問16　彼が並べた甘い愛の言葉に、思わず（　）が浮いた。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 耳　2. 鼻　3. 歯　4. 目

問17　「気が咎める」の意味はどれですか？

1. 他人の失敗を厳しく指摘して、相手を反省させること　2. 自分の考えが間違っているのではないかと疑うこと　3. 自分のしたことに対して良心が痛み、後ろめたい気持ちになること　4. 物事の判断を急ぎすぎて、後で後悔すること

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(上級)プリント24　答え合わせ・解説

問1　答え 3　手前
「手前味噌」の「手前」の部分が入ります。 意味は「自分で自分のことを褒めること」です。

問2　答え 4　言動によって周囲から嫌悪や軽蔑の念を抱かれる
「顰蹙を買う」は「言動によって周囲から嫌悪や軽蔑の念を抱かれる」という意味です。

問3　答え 2　尻
「尻が軽い」の「尻」が入ります。気軽にすぐ動くことを表します。

問4　答え 1　遠く離れた恋人に胸を焦がす日々だ。
「胸を焦がす」の正しい使い方は「遠く離れた恋人に胸を焦がす日々だ。」です。 意味は「あることを強く思い、じれったく思ったり切なく思ったりすること」です。

問5　答え 3　心を開いて、隠し立てせずに打ち明ける
「胸襟を開く」は「心を開いて、隠し立てせずに打ち明ける」という意味です。

問6　答え 2　目
「目端が利く」の「目」の部分が入ります。 意味は「その場の状況や必要を素早く察して、うまく立ち回ることができる」です。

問7　答え 4　芽
「芽を摘む」の「芽」の部分が入ります。 意味は「将来の可能性や発展の芽を早い段階で取り除く」です。

問8　答え 1　槍
「槍玉に挙げる」の「槍」の部分が入ります。 意味は「ある人を非難や攻撃の対象として取り上げる」です。

問9　答え 3　彼はその分野では音に聞こえる専門家だ。
「音に聞こえる」の正しい使い方は「彼はその分野では音に聞こえる専門家だ。」です。 意味は「評判が広く世間に知れ渡っている」です。

問10　答え 1　長年の親友である彼らとは、水魚の交わりを結んでいる。
「水魚の交わり」の正しい使い方は「長年の親友である彼らとは、水魚の交わりを結んでいる。」です。 意味は「魚と水のように、切っても切れない親密な交際」です。

問11　答え 4　ある事柄が後まで悪い影響を及ぼすこと
「影を落とす」は「ある事柄が後まで悪い影響を及ぼすこと」という意味です。

問12　答え 2　熱
「熱を上げる」の「熱」の部分が入ります。 意味は「ある物事に夢中になってのめり込む」です。

問13　答え 1　身
「身の毛がよだつ」の「身」の部分が入ります。 意味は「恐ろしさや不気味さで、ぞっとする」です。

問14　答え 2　手術が成功したと聞いて、家族はようやく眉を開いた。
「眉を開く」の正しい使い方は「手術が成功したと聞いて、家族はようやく眉を開いた。」です。 意味は「心配がなくなって、ほっと明るい顔になる」です。

問15　答え 4　同じミスで二の舞を演じることのないよう注意する。
「二の舞を演じる」の正しい使い方は「同じミスで二の舞を演じることのないよう注意する。」です。 意味は「前任者や他人の失敗と同じ失敗を繰り返す」です。

問16　答え 3　歯
「歯が浮く」の「歯」の部分が入ります。 意味は「軽薄な言動やキザな様子に不快感や気恥ずかしさを覚える」です。

問17　答え 3　自分のしたことに対して良心が痛み、後ろめたい気持ちになること
「気が咎める」は「自分のしたことに対して良心が痛み、後ろめたい気持ちになること」という意味です。